

自然と人が共生する 緑の火山島



国指定天然記念物エラブオコウモリ

希少な動植物が生息する自然豊かな火山島。口永良部島は、屋久島の西方約12キロメートルに位置し、ひょうたんのように真ん中がくびれた形が特徴的な火山島。一日一便、屋久島と口永良部島をつなぐフェリーが運航していて、島民の足となっています。屋久島と口永良部島にのみ生息しているヤクシカや、国指定天然記念物であるエラブオコウモリ、絶滅危惧種のアオウミガメ、タカツルランなど、希少な動植物が生息。平成28年には、屋久島のみが登録されていた「ユネスコエコパーク」に口永良部島も登録され、人と自然の共生による地域づくりが進められています。平成27年5月の新岳噴火により、一時は全島民が避難した口永良部島。現在は多くの人が帰島し、島は活気を取り戻しつつあります。

あちこちに湧き出る良質の湯。この島の魅力は、なんといつでも火山島ならではの豊富な温泉。本村温泉、湯向温泉、寝待温泉、西ノ湯温泉と、島内にある4つの温泉はそれぞれ趣が異なり、好みの温泉をみつける楽しさもあります。寝待温泉は、干潮時には湯治場だけでなく、すぐそばにそびえる寝待の立神の下からもお湯が湧き出します。雄大な自然に抱かれながら浸かる良質の温泉で、身も心も癒されます。また、島の周辺は七釜や岩屋泊といった魚釣りのポイントも多く、大物釣りのメッカ。クロやウメイロ、インダイ、フエフキダイなどを求めて、各地から釣り客が訪れます。屋久島からもう一歩足をのびして、自然との一体感を味わってみませんか。

しまじまん



寝待の立神

巨大な岩に圧倒される口永良部島の名所。すぐそばに寝待温泉がある。塩分を含んだ乳白色の温泉で、昔から湯治場として島内外の方に利用されている。海中からも湯が湧き出ており、干潮時には立神の下で温泉に浸かることも可能。



湯の花がうかぶ寝待温泉

屋久島町役場

〒891-4207 鹿児島県熊毛郡 屋久島町小瀬田 469 番地 45

TEL. 0997-43-5900 FAX. 0997-43-5905

http://www.town.yakushima.kagoshima.jp/

〈口永良部島へのアクセス〉

町営船「フェリー太陽」を利用します。

●屋久島(宮之浦港)～口永良部島
約1時間40分



離島の人口と面積が全国第1位の鹿児島県。魅力ある離島をご紹介します！

口永良部島 Kuchinoerabujima

-vol.18-



面積：35.77 km²
周囲：49.7 km
人口：118人
主な産業：水産業